

今日の福音の中で、イエス様が癒されたのは 10 人でした。感染性の重い皮膚病でしたから、近くにいるのをいやがられた人達でした。昔はいろいろな病気を天の呪いと受け止めていたのです。それで、自分は呪われた者だから正常な人の前にいくのは悪いことだと思って、遠くからイエス様に「先生、どうか憐れんで下さい」と叫んだのです。その姿を見たイエス様が癒して下さいました。その 10 人の中で、サマリア人の 1 人だけ、戻ってきて感謝しました。

よく考えて下さい。自分の力で今までやってきたのか。いいえ、そうではありません。私自身も特別な能力や力があってやってきたのか、と反省してみますと、100% 神様が助けて下さったから、こうして今皆様の前に立っているということに気が付きます。神様の前で「すべてのことをあなたに感謝しています」と告白する 1 人のサマリア人のようにならなければいけないのです。感謝する気持ちがなかったら、絶対に信仰の生活はうまくいきません。感謝から始まって、感謝で終わるんです。これがひとつの信仰の道です。私達が一日 24 時間の間、どれくらい感謝しながら生きているか、もう 1 回考えてみましょう。

さあ、秋になりましたね。秋になると人々は、3 つのを感じるようです。ひとつは「豊かさ」。収穫の季節ですから。2 つ目は「美しさ」。稲穂が黄金色に波打つ景色を見ても、紅葉を見ても、その美しさに心から感動しますね。3 つ目は「寂しさ」。秋は美しいです。紅葉も落ち葉も本当に美しいと感じられます。しかし、その美しさの中に共通点がひとつあります。それは何でしょうか。「死んでゆく」ということ。死んでゆくものを見ながら私達は美しいと感じる。おかしいことですね。収穫が近づくと稲穂は頭を下げます。色も黄金色に変わります。人々の心は感傷的になり、敏感になってきます。落ち葉を見ながら「この葉っぱも自分に与えられた命を精一杯、生きたんだな。お疲れ様」という気持ちになります。

では、なぜ私達は死んでゆくものを見ながら美しさを感じるのでしょうか。それは、故郷のようなものだからです。帰る所。人間の中には、生まれて命を頂いた所に往く本能があるみたいです。そういう意味で、死んでゆくものを見て美しさを感じられるようです。結局、私が帰らなければならない故郷が見えることになります。この秋、もう 1 回考えてみましょう。私達が往く道、その道のためにどのように準備しているのでしょうか。与えられたこの時間を、一生懸命に意味を考えながら生きているのでしょうか。

もうひとつ。これはある意味で悲しく聞こえるかもしれませんが、しかし、考えなければならないことです。「老いること」。それを信仰的に、どのように解釈し理解したらよいのかについて話してみたいです。

人間は、生まれた途端に年をとって始めます。私達は必ず老います。そして、それをできるだけ避けようとしめます。しかし、避けることはできない。老いることは、避けたいだけのものなのでしょうか。神様は人間を創った時、次のような恵みを下さったようです。

赤ちゃんの目は清くてきれいですね。汚れのない瞳をしています。お父さんもお母さんも他の人達も、それを見て笑顔になります。ところが、だんだん年をとって来て、自分で考え判断するようになると、目が濁っていきます。赤ちゃんの時の目はなくなります。しかし、70、80 歳になると、また子供の時の純粋な心を取り戻します。若い時は自分の力に頼り、何でもできると思って頑張ります。自分の弱さを感じる機会があまりありません。しかし、筋力も力も弱くなり、視力も衰えてくると、自分はどのくらいのものかがわかって来る。自分は何もないものと納得し、何もないことに笑顔します。

信仰的にみますと、老いることは祝福です。子供の時、純粋な心で神様を見ることができたように、年をとると、神様のみむねに耳を傾けようとする心が自然にできます。どの教会に行っても、一番多い

のは年をとった方達です。なぜでしょうか？ 自分のことをすべて認める、何が空しいものか、何に意味があるのか、自分の人生を振り返って悟ることができたから。ですから、髪の毛が薄くなっても、腰が曲がっても、関節が痛んでも、悲しまないで下さい。代わりに何より大事なものを悟ることができるからです。老いることを気にしないで下さい。それより、できる限り若い心を持つように頑張ってください。医学が進歩して、2030年頃には平均寿命が130歳くらいになるという話があるそうですが、つらい気持ちで130まで生きて、何の意味があるのでしょうか。若い気持ちで80、100まで生きましょう。体が老いることを気にせず、心を若くして、今からきれいな心を育てる気持ちでいきましょう。そうしたら、皆様の目に入るものが全然違って見えると思います。

老いることは呪いではなく、祝福です。正しくイエス様について、神様について、自然や世の中について、見る目ができてきます。大事な意味、大事な目的、そして正しい生き方を悟ることになると思います。

秋はセンチメンタルになりますね。今まで耳に入らなかった音楽に魅かれるようになります。聞いて下さい。そして意味を考えましょう。私達は往きます。変わるものに力を入れないように、変わらないものに命をかけるように。

ありがとうございました。